

子どもの権利シンポジウム

「子どもに対する暴力のない社会をめざして」

子どもへの虐待行為が連日報道されています。いじめ、男女間における暴力も後を絶ちません。こうした暴力を生む原因の一つとして、社会で容認されている暴力があるとの指摘があります。シンポジウムでは、社会的誤認、容認のある体罰の問題を取り上げます。体罰の問題性について議論する他、子どもに対する他の形態をなす暴力との関連、人権上の問題について議論を深め、子どもに対する暴力のない社会の実現に向け課題を整理します。

日時：2012年2月10日（金）

開場 16:15/開演 16:45 終了 20:00

場所：星陵会館ホール（千代田区永田町2-16-2）

有楽町線、半蔵門線、南北線、

永田町駅下車6番出口・・・徒歩3分

千代田線、国会議事堂前駅下車5番出口・・・徒歩5分



【プログラムとシンポジスト】

17:00 基調講演「子どもに対する暴力」、根絶に向けた世界的取り組み

マルタ・サントス・パイス氏（「子どもに対する暴力」対応、国連事務総長特別代表）＊同時通訳あり

17:40 講演

体罰の問題性に関する小児医療、発達、子育て支援からの視点

内海裕美氏（小児科医、認定NPO法人チャイルドライン支援センター副代表理事）

児童虐待予防と体罰

西澤哲氏（臨床心理・臨床福祉、山梨県立大学人間福祉学部教授）

人権と体罰

峯本耕治氏（弁護士、長野総合法律事務所）

19:10 パネルディスカッション&質疑応答

20:00 終了

【お申込み・お問い合わせ】

NPO法人子どもすこやかサポートネット contact@kodomosukoyaka.net 担当まで

＊託児を希望される方は、申し込み時にお知らせください。

申込締切日：2月6日（月） 先着 300名（無料）

共同主催 NPO法人子どもすこやかサポートネット、NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク

協力 NPO法人エファ・ジャパン、子どもの権利条約ネットワーク、認定NPO法人チャイルドライン支援センター、大正大学学生有志、ユース有志、育児情報誌 miku

助成 独立行政法人福祉医療機構

後援 エンパワメントセンター、NPO法人子育てひろば全国連絡協議会、公益財団法人資生堂社会福祉事業団、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、全日本自治団体労働組合（自治労）、日本子ども虐待防止学会、一般社団法人日本小児科医会、NPO法人ファザーリング・ジャパン、NPO法人ホームスタート・ジャパン、他（申請中）